常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番

御入學・御卒業のお祝に
机・本箱・本立
姫鏡台・菓子器
セット類
◎各種豊富取揃
あるが
平市銀座電223

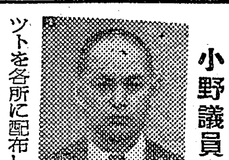
臨時平市会

緊急動議で議場そう然

議席、傍聴席入乱れてのヤジ合戦

国會張りの波らん混乱

（昨報）平市臨時市会は副議長を絶対多数で真木桓議員を選出後、提出議案▼平市公告式条例改正 ▼平市参与設置条例改正▼平市職員定数条例改正▼平市公民館条例改正▼平市消防団設置条例改正▼平市各地区農業委員会の選挙による委員の定数条例改正▼財産処分の件の七議案を一括上提し満場一致をもつて可決、同二時半一旦休議、同五十分から再会、野沢議員から「福島整肢療護園敷地寄附について」二、三の質問後、緊急議案審議に入り▼小野（栄）議員提案の「市政革新会パンフレット問題」▼町田議員提案の「勤労者税金廿九年度分十パーセント還元問題」及び▼吉田議員提案の「市政革新会に於ける志賀議員の市政攻撃演説に対する責任問題」などをめぐつて、与野党議員入り乱れて、質問、個人攻撃、バク露、あげ足、バ倒、悪口の限りをつくしてのドロ試合を演じ、傍聴席からも口ぎたない野次が盛んに飛ぶなど、一時けん悪な空気をはらんだが、同五時十分「志賀君を土木委員変更の緊急動議については賛成者がないようですから動議として成立致しません。よつてこれを以て本日の市会を閉会致します」と金古議長が頃合いをみて閉会を宣し、さつさと退場してしまつたので、しごく後味の悪い幕切れとなり、閉会となつた。



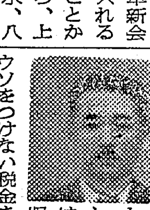
小野議員

「四、五日前に市政革新会（会長萩原義雄氏）の名によるパンフレットを各所に配布したが、その内容の中に、平市は不必要な三十数万円を水道料として好間村へ支払つたとある、これは甚だ迷惑なことで市民のギ惑のもとである、この際市当局は何らかの方法で真相を市民に知らせるべきである。当時水道委員の一人であつた私も記憶しているが、好間村との間に二個七分の水の契約だつたのを、鎌田山上水道設置に反対した革新会の人達は、四個三分まで取入れる設備があるとさわぎ出したことから問題化し、調査したところ、上の原貯水池では三個七分拾水、八幡小路貯水池に来る頃はこれが三個二分となつていることが判り、好間村から厳重掛合いをうけ八年前に逆上つて四十数万円を払つてくれと要求された、それを両者で話合い三十五万円にまけて貰つて支払つた、これが事実である。この真相を市当局は何らかの方法で市民に知らしむべきである」

伊藤助役答弁

「好間江筋との水の契約は当時二個六分だけの契約だつたのが実際は三個七分以上貰つていたので、革新会でさわいだので四十八万円を支払えと要求された色々話合つた結果、三十五万円にまけて貰つて支払つた、（廿六年）この実状を「市政だより」にのせて市民に知らせる」

町田・强口議員らから「革新会のヤブヘビである、市民大会を開いて知らせるべきだ」と二、三発言あり、次いで町田議員の緊急動議に移つた。



町田議員

勤労者の立場からと前置きして「勤労者は決り切つた収入の中から、ウソをつけない税金を差引かれている、年収十万及至三十五万以内の人達は極度にひつ迫した生活の中にいる納税組合には当局がほう賞の意味でほう賞金を還元している、納税組合をもたないこれら勤労者にもほう賞の意味で、納税の十パーセント程度を還元して貰いたい、現金でなくとも福祉施設の面などで還元して頂きたい、」これに対し、佐藤（友）志賀両議員から賛成意見あり、

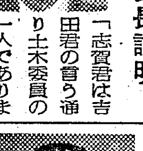
伊藤助役答弁

「勤労者所得税の減税問題は目下政府でも考えている、税率をよく研究し、幾段階にも分けて税率の適正を期すよう努力する一気に十パーセント還元は色々困難と思うが、そういう方向にもつて行きたいと考えている」

更に金古議長から「議会に与えられた権限内で善処したい」とつけ加えこの動議審議を終り、吉田議員の緊急動議に移つた。

吉田議員

「土木委員選任変更の件」と前置して、「去る二日夜平市公会堂に於ける市政革新会発会式の当夜、土木委員である志賀伝吉議員が"平市土木行政に暗い面がある"と演説したのは、議員としての不謹慎も甚だしい、土木委員として極めて非難さるべき責任がある、志賀議員の土木委員選任変更をして頂きたい」とバク弾動議を提案、議場をざわめかせた、

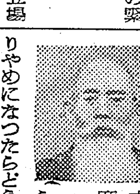


強口委員長説明

「志賀君は吉田君の言う通り土木委員の一人でありますす」と前置きしながら工事請負の条件、制度、登録関係など土工行政を説明、問題の上荒川救農工事のいきさつなどを述べ、断じて平市政に暗い面はないと説明、

選挙目當の空騒?

尻切れトンボで閉会

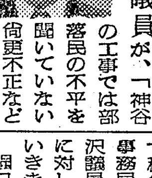


鈴木〔寅〕議員から動議賛成意見出るや志賀議員は議席から「ヤブヘビになるから動議はお取りやめになつたらどうです」と口をすべらせるや、

町田議員が立つて、「今の志賀議員の発言は言語道断である同じ土木委員でありながら、自分が賛成していたものを議会にかけて可決をみて行われた工事を、今更暗黒だと公開の席上発表することは自分の無能力を外部に知らしめたものであり、議会をボーどくするものだ」と攻撃の矢を向ければ、「本人に説明させろ」と議場そう然となる。

志賀議員が興憤の面持ちで登壇し、「吉田君、町田君にはこの席からしんじんなる敬意とお礼を申上げる、判つていないようですから説明します、私は腐つているから腐つていると言つた」と前置きして、冷害救農土木は工事を起して農民に日ゼネ（日銭）をとらせる趣旨だと筋違いの説明に入つた頃、大嶺議員が出席して来て場内は更にけん悪な雲行を思わせた、更に志賀議員は、市内の水槽工事及びアパート入札に際し東部産業会社を入札から除名した問題に論及

「私は土木委員の志賀伝ではない市民代表の志賀伝である、森の石松のような男ではありません」と傍聴席をにらんで大いにりきみながら続ける「強口委員長にも工事の終つたとき餅までついて御馳走してやり敬意を表している」と論旨が大部横道にそれ、「まだまだあるが時間つぶしだからやめる」と、決め手のない遠ぼえ程度の説明で降壇、あとをうけて



佐藤〔友〕議員が、「神谷の工事では部落民の不平を聞いていない尚更不正などあり得ない」と強調

強口議員 続いて発言を求め「東部産業を入札から除名したのは本当だ、東部産業は同じ鉄筋アパート工事で勿来町の分を三百七十万で請負つているが未だに出来あがらない。あの会社は工事のあと損をしたから追加してもらいたいと言う性質の持主であるので、間違いの起らないうちに除名した。水そう工事、荒川整地工事など何れも暗い面などないそれは土木行政の知らない人達の言葉である」（この時傍聴席から、キ弁も甚しい）などの野次が飛び、議長から傍聴席に注意、次いで

大嶺議員 立つて「土木委員長の越権行為を発見しましたので発表します」と発言、議場は混乱し出した。「強口さんに御尋ねしますが、東部産業を一旦指名の中に入れておいたのを、貴方独断で除名させたと先程おしやつたが事実ですか、事実とすれば委員会の権限を無視した越権行為である」「私の発言を速記して下さい」と事務局に速記させる。引続いて野沢議員が起立して、この越権行為に対し市当局の責任を追及するといきまき混乱その極に達した。

強口議員再度発言を求めて「そう言う酒くさい事を言うな」と大嶺、野沢両議らの席をにらみつけながら、平市土木行政に大きなプラスとなつている城坂踏切請願料未払いの問題を例に大小の工事についていきさつを説明するなど論旨は話の中途で「馬鹿を言うな」「黙つて聞け」「お前こそ何をした」などの悪口が飛び出して動議の本筋から大部はずれてしまつたので、

金古議長が頃合をみてとつて「この動議について賛成者がありませんので、動議として成立致しません。それではこれで閉会致します」と閉会を宣言して、さつさと退場してしまつた。

（天気予報二面掲載）

市会記者席から

▼絶対多数で副議長に選ばれた真木議員任期があとわずかではあるが、うれしさは、さすがかくし切れず、ソワソワもじもじ、審議中半で金古議長所用のため退席したあとを承つて、晴れて議長席に着き、見事に提出議案の審議を終り議長代理をやつてのけた。口の悪い記者連中が、まあ七十点というところかと採点していた。

▼緊急動議でテンヤ、ワンヤと与野党入れ乱れて、お互いにアゲ足とりをやつているうちに、「動議不成立です」と金古議長に肩すかしを喰つてしまつて、何んだか後味の悪いものを残して閉会した。結局一番男をあげたのは「志賀伝」さんか?とは報道雀の一致した意見

特賞に藤川、新妻両氏

教員研究物展入選者

平市内小、中校職員研究物展示会は五、六、七日の三日間公会堂日本間で開かれ、出品物二百二十三点のうち藤川広（一中）、新妻澄子（二小）の両氏が特賞に入選した他次の五十二名が入選した。

◆学校経営に関するもの 坂本篤（一小）、金成孝一（三小）、伊藤フミヨ（一中）、

◆学級経営に関するもの 新妻健司（一小）、志賀博（三小）力丸美知子（三小）、松本エイ子（草野小）、園部キヨ子（一中）、

◆教科研究に関するもの 一小校、増子和正（一小）鈴木チイ（二小）、猪狩トメヨ（二小）、半谷孟（二小）、花野とみ（三小）、長谷川友子（三小）、三小二年担任、海野清治（四小）、鈴木健介（四小）、鈴木茂、石高久夫（五小）、中村善吉（五小）、六小体育部、豊間小職員一同、柳内トク子（草野小）、渡井重光（一中）、柳沼美枝（一中）、永山寿子（同）、三中作文教育委員会、上坂太刀彌（三中）、

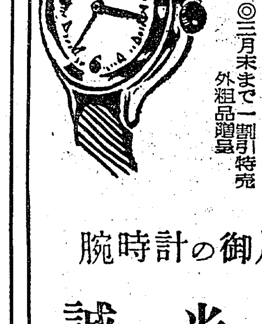
◆教材教具の研究に関するもの 大和田文子（一小）、渡辺仁子（一小）、中井清子（二小）、鈴木四郎（三小）、中野正二郎（同）力丸和之（四小）、新家文芳、鈴木ツメ、服部栄子（五小）、佐藤美代子（六小）、豊間小理科研究部、高久小郷土研究クラブ、広田徳一（二中）、永山カツエ（三中）、大和田義翁（三小）、

◆其の他 草野和雄（一小）、吉田好子（二小）、中野正二郎（三小）、須藤泰将（三小）、遠藤和代（四小）、斎藤昭寿（同）、鈴木博（豊間中）。

祝 御入學・進学・御卒業の御用品は是非当店へ

記念品に最適な
新型腕時計・置時計
高級パイロット万年筆
◎大量取揃え御来店をお待ち致して居ります
信販チケット御利用下さい
秋山時計店
平市駅前 電981

紙と文具のデパート
Ⓟ
坂本紙店
平市一丁目 電一一八


お祝に
セイコー製品
スイス製品
各社製品
◎三月末まで一割引特売 外粗品贈呈
腕時計の御用は
誠光堂
平市銀座街 電1496

皆様の新しい人生の門出のお祝に
スイス製品
セイコー製品
時計は
明光堂時計店
平市五丁目（釜屋隣） 電一九七三

古き信用と新しき技術を誇る店
子供靴
運動靴
◎各種豊富陳列◎
深谷靴店
平市中央通り TEL1168

對策本部を設け 被災者の完全救済へ

小川の大火

(昨報) 小川町元福島炭砿長屋の大火に災害救助法を発動した県では消防災害課から奥山技師らを現地に急行させ衣類など現品を支給するとともに、取りあえず災害基金七十万円、知事見舞金二万円を贈つた。また小川町では現地に救護対策本部を設け被害者を附近の住宅へ分散収容、寝具、衣類、米一週間分などを贈つて救助の万全を期している。

老婆危く救出 原因は七輪の火から

火災現場は小川駅からおよそ半道ほど離れた平たん地にあり、出火二十分後には同町消防を初め平市の消防団員など二百余名ポンプ六台が馳けつけ、比較的水の便も良く消火作業に当つたが、同長屋は木造バラツク建のうえ、棟と棟の間が二米くらいしか離れておらず、更に屋根が便利がわらで出来て居たため、折からの強風にあおられて火の廻りは意外に早く消火は困難を極めた。原因は平署で調べているが、同長屋の一番端にあつた日雇土工高橋光夫さん(三七)方の天井裏附近から火の手があがつた点などからロー電説とストーブの加熱説とに分れていたが七輪の火と判明した

被災者の大部分は元福島炭砿の従業員で同炭砿が六年ほど前閉山してからは、ほとんどが日雇などをしながら細々と生活を送り、その大半は生活保護を受けていた困窮者達で同情を集めている。

この火災で小川町消防団員永井徳治さん(三一)は左ヒザ打撲、同団員渡辺網男さん(三五)は右手に裂傷を負つたが、更にこの火事騒で中風で寝ていた被災者小堀藤一さんの妻ハマさん(六三)はビツクリして気絶したが、焼死寸前小川町消防団員大井友光さん(四三)に火の中から救出され難をまぬがれた。

被災者

▽炭砿夫 武田 吉蔵(五三)=七人
▽日雇 松崎 秀一(三三)=二人
▽無職 菅野 文蔵(六五)=三人
▽日雇 水谷藤太郎(三八)=六人
▽日雇 橋本 源一(三七)=五人
▽日雇 遠藤 八郎(三九)=四人
▽無職 小池右一郎(五四)=五人
▽日雇 吉田 継(三四)=十二人
▽炭砿夫 高橋 寅吉(六六)=四人
▽日雇 高橋 光夫(三七)=三人
▽日雇 角田 フミ(四三)=四人
▽無職 小堀 藤一(六四)=七人
▽日雇 佐藤 重雄(三三)=五人
▽ 有吉 勇治(六二)=六人
▽ 佐藤 島江(三四)=五人
▽ 安藤 辰巳(四八)=七人
▽ 間野 勘吉(六八)=五人
▽無職 高橋ツネ(七〇)=五人
▽日雇 平沼 タマ(三八)=五人

失職を悲かん 青年服毒自殺

六日午前十時ころ常磐市湯本字上浅谷地内荒川風口山道に若い男の死体のあるのを通行人が発見常磐署に届出た、常磐署で現場に急行調べた結果、変死体は内郷市一の坪無職柴田昌雄さん(三五)と判明した、

柴田さんは四日ほど前に静岡に働きに行くと家を出て平職安所にあつせん方を依頼したが、折悪しく紹介先がなかつたことから、悲かんしての自殺とみられアドルム多量をのんでいる、

女浴場に怪漢

常磐市磐崎西巴住宅公衆浴場に五日から七日に至る間毎夜九時から十一時ころにかけて女浴場にしのび込んでは電燈を消し、ズロース腰巻などを専門に荒す怪漢が出没附近の奥方連を恐怖に巻き込んでいる、

常磐署では変質者の仕業と見て捜査を進めているが、怪漢は一見三十五、六才の男と言われる

腸チフス

平市五丁目四馬目秀子さん(三二)は六日腸チフスで隔離された。

大谷石 井上 平五電66

炭車の下敷で死亡

七日午後九時三十分ごろ内郷市宮町日東炭砿南坑補助坑本線で炭車巻上作業中の現場係助手須田盛信さん(四七)は、坑口から百二十四米附近で炭車一輌が脱線した為復旧作業を行つていた際、残りの炭車が後退し、その下敷となり腰部に重傷を負い共立病院にかつぎ込まれる途中十時三十分ごろ死亡した

ジフテリア予防接種

平市役所衛生係ではジフテリア第二回予防接種の日程を次の通り、

▽二十二日午後一時から四時迄旧市内(公会堂日本間)、二十三日平窪地区(四小一夏井地区)夏井小、公民館)、二十四日草野地区(草野公民館)、高久地区(高久支所)、二十五日神谷地区(六小)、赤井地区(赤井小校)、

なお該当者は第一回の予防接種を受けた者で、料金は十円となつているが、生活保護者は免除される

事件は警察の挑發 平事件上村弁護人主張

平事件統一組百三名にかかる被告側個人陳述公判二日目は八日午前十時十五分から地裁平支部法廷に金明福、鈴木磐夫、金龍珠 女被告松木ハルヨ、斎藤コウ、坂本ツナ、吉田ステヨら三十五名が出廷山田裁判長係、高橋主任検事、竹沢、上村両弁護人立合で開廷、上村弁護人の総論に入り「この事件はあくまで共産党を弾圧したもので、騒擾罪は成立せず無罪である」と弁論、引続き被告側個人陳述に入つた、上村弁護人、被告側の陳述大要次の通り、

常磐

▽上村弁護人 ◆平事件を一般人は新聞を見て初めて知つたもので民衆間には不安を感じた者がいない、◆騒じよう罪にするならば国警が関係せず盲目するはずがない、◆警察署の中で騒いだ事はなく、留置場の問題は別個であつて、当日公安委員との話合いで納つたものである、◆赤旗の問題は群衆が勢にかられて行つた事であり、共産党の暴力革命という事は不当であつて、この事件はあくまで共産党を弾圧する為のデツチ上げで、あくまで警察側の挑発でありこのような事柄を騒じよう罪にする何らの根拠がない、よつて無罪)を主張する。

被告者側陳述

▽国分秋男(卒先助勢)日本侵略の足がかりにする為にアメリカ側の計画的デツチ上げで無罪である▽斎藤コウ(附和随行)、調書は頭からどなりつけているもので、事実ではない無罪である、▽坂本津奈子(卒先助勢)平事件は飽くまでデツチ上げ、弾圧であり、掲示板が交通妨害になるという問題に対して私たちは自分等を守る為に警察に行つたもので、共産党が煽動したという取調べに対して憎しみと怒りが湧いてくる、無罪を主張する。

長倉小PTAの美挙

常磐市長倉小学校PTA会では二十三日午前九時から挙行される同校修卒を記念、お祝に全生徒に文ちん一個づつ贈ることになつた、なお同校六年卒業生百七十二名は一人百十円宛を出しあつて卒業記念に天秤一組(二万二千円)を学校に寄贈した、

高裁でも却下 赤井の労災補償問題

「労災保険不支給決定取消し」問題で県労災審査会長飯沢高、荒谷労基署長を相手どり仙台高裁に訴訟を持込んだ赤井村字大根内元協栄木材KK取締役工場長識田才松さんの事故死災害補償費をめぐる第一日公判は去月二十一日仙台高裁第二民事部法廷で荒谷署長飯沢会長、識田氏の未亡人ナツ子さん(三八)の代理人市井弁護人が出廷して開かれたが、八日却下されたむね平労基署に通達があつた、

植田の教育夫妻 獨力で學生寮を建設 「郷土の子弟らの為に」

植田町地教委教育長蛭田好一さん(五六)妻ナツさん(五四)夫妻は教育夫妻として有名だが、御夫婦とも三十有余年の永い教壇生活を退いてからも、家庭にあつて子弟の教育に貢献、教育長の傍ら特殊学童の善導に努力して来たが、何か教育家としての恥じない余生を送りたいと、数年前より夫婦相談の上「東京学生寮建設」を思いたち、着々と計画を進めていたのが立派に実を結びこのほど東京都自由ガ丘省電駅近くに十部屋二階建の学生寮を独力で完成、この四月から開寮することとなつた。

郷里から上京勉学中の女子学生の希望者を十六名収容して一切のめんどうをみようというねらいだが、更に家族が上京した折に宿泊させる家族部屋も別に設けてあり、更に増築も計画中とある。勉学上京中の女子学生らが最も困つている宿舎の問題がこういう篤志家の手によつてアイ路が解消していく事は喜ばしいことであると関係者を感激させている。

なお蛭田氏は近々教育長を辞任して上京の予定である。

銘菓 六段最中 平凡

寿しの みしま 仲町 電915

五十三名が供託 磐城市議選

磐城市議選の立候補届出は定員三十六名を突破しており激戦が予想されているが、法務局平市部に一日から七日迄供託金を収めた者は五十三名にのぼつている。氏名次の通り

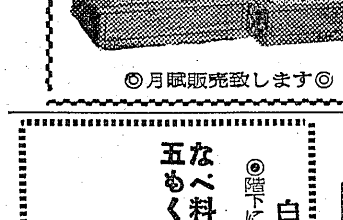
◇一日、鈴木菊鋼
◇二日飯塚勝、吉田利治
◇三日、佐藤権兵衛、吉田勝記、賀沢喜三郎
◇四日、滝内進、酒井直恵、橋本佐多寿、長瀬彪巍、小林仁一郎、菅原勲、飯塚新四郎、中田平次、木村祐、杉山美佐雄、竹田千里、大津和永、比佐政穂、木田谷平、野崎貞行、江尻三留郎、長瀬啓一、佐藤貞吾、小野務士、江尻郷、斎藤誠吾、橋本雄吉、斎藤譲定、鈴木吉次、鈴木歳、鈴木孝章、安藤刀、久保木吉士、小林重三、酒井源之助、新妻長蔵、黒川亀雄、箱崎滝三郎、小野宰次郎、
◇五日、秋山徹、園部平四郎、小野吉次郎、諏方拓治、藤社大一、馬上喜一、及川正枝、鈴木イセ、佐藤徳太郎、高木嘉一郎、
◇七日、遠藤勝馬、阿部秀良、坂郎正男。

天気予報

(今晩) 北又は北東の風、曇りがち一時晴ることもありましょう
(明日) 北東の風始め晴ているところもありますが後曇り遅なつて小雨となりましょう
(海上) 今晩おだやか明日次第に風波が出てきましょう。

受験準備用 参考書 自修書 辞書 地図 全科 大魁堂 電三一三

生徒募集
◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日
社団法人 平医師会 附属
平高等美理容学院 厚生省指定・福島県公認(募集人員二〇〇名) 平市田町二四(電二二〇五)
平准看護婦養成所 福島県公認(募集人員六〇名) 平市南町七六(電三〇七)


登録商標(日本金銭登録機改名)
國松金銭登録機
数種類の販売
東北代行店 萩金庫商會
平市中央通り TEL65 1352
◎月賦販売致します◎

自慢の御料理食事
◎階下に食堂を新設致しました お気軽に御利用下さいませ
なべ料理 二百円均一
釜めし 百二拾円
五もく〃 百二拾円
うな丼 二百円
江戸川 紅小路店 電一四五六 才槌小路店 電一〇二一

特撰 伊勢松坂牛
御用命は……

味自慢
江戸前 割烹 小料理
◇仕出し承ります◇
和洋食 特製支那そば
◇出前迅速◇
求料理見習 16才…20才位
奈加や 才槌小路電395

煙突掃除のいらない
常磐炭礦の石炭
電話37番 237番へ
1俵よりお届けいたします
平市田町
常磐炭礦販売会社